BSL－GS（宝箱システム）紹介セミナのご案内

（Business　System　Leader　Growing　System）

2014 年 7 月　　システム企画研修株式会社

BSL－GSは、

エンハンス業務の中で、**業務の分かるシステムリーダが成長していただくシステム**です。

当セミナ開催の背景

ソフトウェアエンハンス（保守）業務（以下単にエンハンス業務）は、
システム開発がほとんど行われていない現状では、
経営の変革を支える重要な業務であるにも拘らず、
後ろ向きの評価がされている面があります。

しかし今や、
経営変革・強化のためにはエンハンス業務を強化することは必須です。
エンハンス業務は、
システム利用者の日々の要求を受けて、その要求を実現していく基本使命を持っています。

➔ その面からしますと、
エンハンス業務は業務の実態を知る上ではまたとない恵まれた仕事です。

「業務の分かるシステムリーダ」は各社で望まれているにも関わらず、
その有効な育成策が見つけ出せていません。

そこで弊社では、
- エンハンス業務が対象業務に密着している面に着目して、
- 永年の上流人材育成とエンハンス業務改善支援の経験を活かし、

「業務の分かるシステムリーダ」（BSL）が成長していただくシステムを開発いたしました。

「業務の分かるシステムリーダ」（BSL） は、
これから必要になるシステム**再構築の際にも大活躍できる人材**です。

今回、**BSLが成長していただくシステム（BSL－GS）** をご紹介するセミナを開催いたします。

ご参加いただければ幸甚でございます。

BSL－GS（宝箱システム）紹介セミナのご案内

（Business　System　Leader　Growing　System）

1．当セミナの目的・ねらい（Why）

1．目的

1）エンハンス業務の中で業務の分かるシステムリーダ（ＢＳＬ）を育成することの必要性・有効性をご理解いただきます。

2）ＢＳＬが自ら成長するためのシステム（ＢＳＬ－ＧＳ）の内容・有効性をご理解いただきます。

3）ＢＳＬの必要性、ＢＳＬ－ＧＳの必要性について、他のセミナご参加者と意見交換していただきます。

2．ねらい

1）セミナ内容を今後のＢＳＬ育成に活かしていただきます。

2）できれば、ＢＳＬ－ＧＳをご導入いただきます。

▼　▼　▼

その結果、

経営から期待される「業務の分かるシステム人材」が確保され、有効なエンハンス業務・システム開発業務・システム再構築業務が実現できます。

2．当セミナの内容（What）、4．当セミナの実施方法（How）

1）時間割

13:30	（1）イントロダクション（30 分）	・業務の分かるシステム人材の必要性 ・エンハンス業務の有利性
14:00	（2）ＢＳＬ－ＧＳのご紹介（1.5 時間） ・各人用ＰＣでプロトタイプ版の実際の内容をご確認いただきます。	1）エンハンス情報リポジトリ活用システム ・リポジトリの内容と更新方法 ＊業務遂行関連情報 ＊システム情報、　＊更新経緯情報 2）ＢＳＬの格付けシステム ・ＢＳＬを５ランクに分け成長をフォロします。 3）ＢＳＬの能力向上の仕組み ・研修体系と動機付けの仕組み
15:30	質疑・意見交換（1 時間）	
16:30	情報交換会（1 時間）	
17:30		

2）開催場所：（株）データ総研　セミナールーム（中央区日本橋小伝馬町 4-11 サンコービル 7 階）

- 住所：中央区日本橋小伝馬町 4-11　交通：「小伝馬町」or「新日本橋」下車徒歩数分

http://www.drinet.co.jp/corporate/map.html

3．当セミナのご参加対象者（Where）

- 業務の分かるシステム要員の育成に積極的ご関心のある管理者の方（他の条件は不問です）

5．当セミナの実施時期（When）

- ２０１４年８月４日（月）13:30～17:30

6．当セミナの担当講師（Who）

- 弊社　代表取締役　上野則男　他

7．当セミナのご参加料金（How　Much）

- 無料

お申込み・お問い合わせ　**システム企画研修㈱**

電話：03-5695-3130

mind-pc@newspt.co.jp

http://www.newspt.co.jp/